

# えんだより

2022年

7月号



NO.196

シャローム三育保育園

新型コロナの新規感染者数は減少傾向にあります。終息したわけではありません。感染した際の対応もこれまでと変わらない事を考えると、感染予防対策は継続しなければなりません。お子さんや家族に発熱などの症状が出ると心配になりますね。受診や検査など大変な事ですがみんなの健康を守る為ですので、引き続きご家族の健康観察と登降園時のマスク着用についてもご協力をお願い致します。困ったことがあったらいつでも相談してください。時間外連絡先 0XX-XXXX-XXXX

園長 村上 渉



避難訓練の様子を配信いたしますのでご覧ください。



## 今月の予定

日	月	火	水	木	金	土
					1 懇談会 (4歳児)	2
3	4 礼拝 英語教室	5 体操教室	6	7 歯科健診	8 懇談会 (5歳児)	9
10	11 礼拝 英語教室	12 体操教室	13 避難訓練	14	15 夏のお楽しみ会	16
17	18 海の日	19	20	21	22	23
24 /31	25 礼拝 英語教室	26	27 誕生会	28	29 保育園職員会議	30 布団乾燥

☆7月・8月：幼児クラスの個人面談を行います。(詳細については手紙配布済)

☆9月：乳児クラスの個人面談を予定しております。(詳細については後日手紙配布予定)

「意味づける」

「こどもの行動には一つ一つ意味がある」赤ちゃんが泣けばお腹がすいたかな、オムツかなと考えます。成長と共に意思表示ができるようになれば、自分の気持ちを伝えられるようになりますが、まだ行動が先に立つ事の方が多いですね。

「子どもが言うことを聞かない」とよく耳にします。すべてが未熟で未完成ですから、その場の状況を把握して、相手の気持ちまで察することはまだまだできません。例えばその時遊びたいと思えば周囲の事など関係なく遊びたいわけです。どうして遊んじゃいけないのかを説明する事も必要ですが、子どもの行動の意味を知ろうとすることも大切な事です。「どうして今それをしたかったのか」の気持ちを受け止めてあげてください。「言うことを聞かない」は大人の都合なのです。

遊んでいる時などに何気なく声を掛けて、子どものおしゃべりにちょっと付き合ってみる、相槌を打つだけでも自分の存在が認められている安心感を得ることができ、自己肯定感が育っていきます。遊びから次の事に上手に気持ちの切り替えや、片付けやお手伝いのできた時は、是非ほめ言葉に加えて「とっても助かったよ」「今度は何してもらおうかな」など、役に立っている事や期待している言葉を掛けてあげてください。

ほめられてうれしい、頼りにされると自信に繋がります。自信が積み重なればそれは実力になっていきます。

自分の気持ちを分かって欲しいのは大人も子どもも一緒です。すべての言葉や行動には意味があり、失敗にも価値があります。いつでも私たちが子どもたちの良き理解者であり続けたいです。

園長

